



本庄

ロータリークラブ会報

№48 - 6 第2300回 例会 2010年8月5日(木) 8月19日(木) 発行

2010～11年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス 第2570地区 ガバナー 西川武重郎
会長 戸谷清一 会長エレクト 狩野輝昭 副会長 橋本恒男 藤井 仁 福島文江 幹事 中島高夫

《本日の例会》

ガバナー補佐訪問例会

進 行 S A A 萩原達夫チーフ
点 鐘 午後12時30分 戸谷清一 会長
国 歌 君が代
ソング 奉仕の理想

〔会長挨拶〕

戸谷清一 会長



皆様こんにちは。本日も例会にご出席ありがとうございます。こころより感謝申し上げます。

本日は第2570地区第4グループの高柳育行ガバナー補佐がいらっしゃいました。ガバナー補佐訪問です。後ほど卓話をいただきたいと思います。また米山奨学生の全錦梅さんもいらっしゃいました。全会員歓迎申し上げます。

西川ガバナーはガバナー月信7月号の中で、「ロータリーの心の原点」についてポールハリスの言葉を引用され次のように書かれている。ポールハリス曰く。「寂しかったからロータリーを始めた。ロータリーがより寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり助け合うようにしてくれるなら、そして人生の美しさと歓びを発散し伝えようとしてくれるなら、それが我々の求めるロータリーの全てです」。西川ガバナー曰く「誰もが幸せになりたいと思っています。しかし自分さえ良ければよいという利己的な考え方で本当の幸せは掴めるのでしょうか。本当の豊かさ、幸せを掴むためにはロータリー心である人のために役立ちたいと思う利他のこころで生きることだと信じています。」

(ガバナー月信は8月より各クラブ3冊配布、あとはホームページに掲載)

先週の例会後臨時理事会を開催いたしました。7月29日(木)13時35分

本庄第一高校が埼玉大会の決勝で花咲徳栄高校を敗り甲子園出場が決まりました。臨時理事会では本庄ロータリークラブからお祝い金を10万円出金することとし次回例会より(本日)1会員1000円以上のご寄付を募ることとしました。担当はクラブ管理運営部門(藤井部門長)です。本庄の街が元気になります、全クラブ員のご支援ご協力をお願い申し上げます。

本日の理事会報告

- ・8月は会員増強月間です。1会員1名ご紹介下さいませ。
- ・10月移動例会 10月28日(木)親睦委員会 / S A A
- ・ガバナー公式訪問 8月19日(木)バッジ、ネクタイ、制服着用
- ・8月夜間移動例会 8月26日(木)ご家族同伴親睦委員会 / S A A
- ・4クラブ合同コンペ 9月6日(木)矢島ゴルフ部長 本庄RCから4組16名出席予定
- ・出席委員会 巴委員長 「メイクアップ申請書」の準備 自己申告。西川ガバナー地区事務所はメイクアップカードは不発行。地区委員会、会議、地区研修、地区セミナー、他クラブ出席、クラブ研修(公式)、情報集会(公式)等々。(手続要覧P245～246「第9条出席」に則るものとする。)

次回例会8月19日(木)はガバナー補佐訪問です。全員の方のご出席をお願いいたします。

8月1日(日)国際奉仕部門セミナー 福島奉仕プロジェクト部門長 岡芹国際貢献委員長 / 戸谷会長

8月4日(水)クラブ活性化部門情報集会 橋本部門長

8月7日(土)クラブ研修リーダーセミナー 岡崎クラブ研修リーダー 巴出席委員長

8月11日(水)奉仕プロジェクト部門情報集会 福島部門長

8月19日(木)ガバナー補佐訪問。

8月21日(土)ロータリー財団部門セミナー 岩淵ロータリー財団部門長 戸谷会長



本日 10 時より高柳ガバナー補佐には、クラブ関係書類の閲覧そして 11 時には理事会に出席頂き大変お疲れ様でした。更に例会での卓話を楽しみにしていますので宜しくお願い致します。又本日は米山奨学生 全錦梅さん、ようこそ いらっしゃいました。7 月の例会には出席いただきませんでしたので、遅れましたが 7 月分の奨学金をお渡ししますので、お受け取り頂きたいと思います。後ほどスピーチをお願い致します。

1. ガバナー月信第 2 号が届いています。
2. 先週の例会で卓話を頂いた、地区の山口茂会員増強委員長よりお礼のメールが届いています。
3. ロータリー囲碁同好会より「第 9 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いています。
4. 次週 8 月 12 日は例会休会日と、なりますのでお間違いのないようお願い致します。
5. 8 月 19 日はガバナー公式訪問となりますので、全会員の皆様の出席を宜しくお願い致します。

〔委員会報告〕

「ロータリーの友」より感想等発表

広報委員会 八木茂幸 委員長

〔卓 話〕

第 2570 地区 第 4 グループガバナー補佐

高柳育行 様



卓話テーマ「 会長・幹事に期待する 」

1 2010～2011 国際ロータリーのテーマ

「地域を育み、大陸をつなぐ」

レイ・クリングスミス 会長

- ・ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること
- ・ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再認識してもらうこと
- ・ロータリーが、ロータリークラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っている
「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」という価値観を分かち合う必要がある
私たちの存在と私たちの活動を的確に言い表しているものである
「より大きく」「豊かに」「大胆に」

2 - 幸せな未来を創るために -

「利他の心で行動しよう」

国際ロータリー第 2570 地区 ガバナー

西川武重郎

- ・ロータリーの使命は地域社会を動かすこと
その目的に向かって結束し、奉仕活動に時間と才能を捧げ、労力を捧げる覚悟が必要である
人の為に役立ちたい そのために奉仕するという「ロータリーの心」が大切
本当の幸せを掴むためには「ロータリーの心」である、人の為に役立ちたいと思う「利他の心」で生きることだと信じたい

3 ガバナー補佐の役割

担当されたロータリークラブの運営について、ガバナーを援助すること

<効果的なクラブ>

- ・会員基盤を維持、増強する
- ・地元および海外の地域社会のニーズに取り組む成果あふれる奉仕プロジェクトを実施する
- ・プログラムへの参加と財政面での貢献を通じてロータリー財団を支援する
- ・クラブのレベルを超えてロータリーで奉仕できる指導者を育成する

- ・クラブと最も頻繁に連絡をとりあう地区指導者

- ・クラブと地区、および国際ロータリーとのパイプ役としての役割

4 クラブ研修リーダーの役割

クラブ理事会と委員会、ガバナー補佐、地区研修委員会、地区ガバナーから、意見や提案を求め、支援を得るように務める

クラブの研修計画（担当クラブ研修リーダー）には、以下の点を盛り込むようにします。

- ・クラブ指導者（会長・副会長・幹事・各委員長等）が、地区研修会合に出席することを要請する
- ・新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的実施する
- ・現会員のために継続的教育の機会を提供する
- ・全会員が指導力育成プログラムを受けられるようにする

5 私のロータリー

「利他の心で行動しよう」を目指して

自己紹介 昭和 28 年生まれ

職業 歯科医師 本庄市内に開業して 29 年目

本庄市児玉郡歯科医師会 会長 (会員数 60 名)

ロータリー 本庄ロータリークラブ所属 23 年目

2001 ~ 2002 年度 本庄ロータリークラブ幹事

2008 ~ 2009 年度 本庄ロータリークラブ会長

2009 ~ 2010 年度 地区副幹事 (月信担当)

「友人ができる」 「個人的成長ができる」

「ロータリー精神を学べる」

・ 会員の減少

経済状況・ロータリーそのものがおもしろくない



その時々リーダーの考え方で運営

地区もクラブも長期計画を立てるように求められている

新しいロータリーを求める→会員の減少を防ぐ

・ 「歓喜心」(かんぎしん)

喜ばれる喜び

「喜ぶ心」のこと

人の幸せのために役立ったことを喜ぶ

他人の幸せを悦ぶ心

大勢の人の幸せのために少しでも役立ちたいと思う人ともに喜んであげられる

・ 「晴耕雨読」(せいこううどく)

晴れたら耕す、雨が降ったら勉強する

晴れた日を喜び、雨の日も喜び

良い日・悪い日はない

来る日も来る日も二度とない一日

今日という日は、初めて会う日であり、永久の別れの日

・ 「因縁時節」(いんねんじせつ)

すべてのできごとは目に見えない「因縁」が決めている

原因と結果をつなぐ「縁」の不思議

原因があっても「縁」がなかったら、結果はでない

一人の人間と、もう一人の人間が出会うまでには、双方ともに長い過去があり出会うべき条件が揃って、ちょうどよい時節に生まれ合わせていること

・ 「恩を忘れず、恩に報いる」

親切にしてくれた人のことを忘れない、というのが「恩」であり、その心に応えようとするのが

「恩に報いる」ということ

何が原因でここにいるのか、それをよく考えることが「恩」につながる

「恩」という字は「原因に心を寄せる」と書きます

「恩を知るは大悲(だいひ)の本(もと)なり、善業(ぜんごう)を開くのは初門(はじめて)なり」

・ 「溪声山色」(けいせいさんしょく)

生きることに追われず、聴きとめる心のゆとりを持つ

「溪声」は谷の音、「山色」は山の景色「溪の音」

も「山の色」も仏さまの教え自然の声に気づく心を育てる

・ 「智目行足」(ちもくぎょうそく)

実践するからこそわかることがある

「智目」と「行足」とが兼ね備わって悟りに到達できる

知ることと行うことが一つでなければ本物にならない

・ 仕事とは「自分」を役立てること

自分の行いは人に役立つ

自分の中にある何かが、人に幸せを与える

仕事とは個人の楽しみではなく、自分が社会とかかわっていく営み

自分の能力を組織や顧客のために役立て、その人たちを幸せにするという意識は、社会につながるために欠かせないもの

どんなにささやかなことでも、自分を社会で役立てる方法が見つかれば、仕事になる

「自分を社会でどう役立てるか」を考える

自分の「得意」を磨き続ける

違う自分を見つけ出し、さらなる成長を成し遂げることができる

・ いい仕事をするために遊ぶ

給料の半分は労働に対する報酬 もう半分は仕事をしなくてももらえる資金

第一の仕事は健康管理

第二の仕事は生活を楽しむこと(遊び、学び、人間性を豊かに育む)

会社のルールを守って与えられた仕事をこなす

「第三の仕事」をするのと同じくらい責任感と熱心さをもって、一生懸命しなければならない

第三の仕事は仕事をする

この三つが揃ってはじめて、きちんと報酬が得られ、人を幸せにするよき働き手になりうる

「働くために遊ぶ」とは、まず楽しみながら自分を豊かにし、その豊かな自分を使って仕事というさらなるチャレンジをする

仕事には仕事の喜びと、面白さがある。何より、自分を社会に役立たせて人を幸せにするという目的

・ 相手の想う気持ちがあれば、人間関係はうまくいく

大切なのは、相手を想う気持ち

人を好きになれば、好かれる人になる

自分を好きになり、自分をいたわってあげる

ハッピーな人は、まわりの人も幸せにできる

・ 生涯のお守りになるルール

飾らない 自分を必要以上に大きくみせたりしない

真似て学ぶ 「学ぶ」の語源は「真似る」

嘘をつかない 自分に対して肝に銘じておく

約束を守る どんなに小さな約束もきちんと守る

自立する 人に依存せず、頼らないこと

欲張らない 欲張ると、本当に言いたいこと、伝えたいことは伝わらない

心を込める 心を込めてした仕事は、ただこなした仕事とは質が違う

- ・地区・クラブで長期計画の立案
クラブのサポートと強化
人道的奉仕の重点化と増加
公共イメージと認識度の向上
- ・会員各位のリーダーシップの質に基づいている
対等の横のつながりにおけるリーダーシップ
自主的に行う
リーダーが毎年変わる
継続性をつくる
- ・規定審議会
直前会長の役職を設ける件
Eクラブを規定する件
出席規定の適用の免除に関する規定を改正する
地区協議会と会長エレクト研修会の開催時期を変更
第五奉仕部門に、新世代奉仕を加える件
人頭分担金を増額する件
研修・リーダーシップ委員会の設置をクラブに奨励

奨学生お小遣い贈呈 全 錦梅 さん

第一高校への寄付金の御礼 藤井 仁 副会長

4C ゴルフの案内 矢島淳一 部長

国際貢献委員会 岡芹正美 委員長

〔ニコニコボックス〕

加藤玄静パストガバナー

「ガバナー補佐訪問例会欠席で申し訳ありません。本日、入間 RC に行っております。」

茂木 正

「会社会議のため、途中で中座します。」

杉山淑子

「高柳ガバナー補佐お疲れ様です。これから一年どうぞお体に気を付けて頑張ってください。応援団がついています。」

今泉憲治

「ガバナー補佐お疲れ様です。一年間頑張ってください。みんなで応援しましょう。」

関口礼子

「よき一年でありますように。」

「高柳育行ガバナー補佐、本庄へようこそ。」

戸谷清一 中島高夫 坂本優蔵 全 錦梅 中村浩史
井河彰久 竹並栄一郎 春山茂之 真下恵司 茂木 聡
内野昭八郎 温井一英 佐藤賀則 金井直樹 梅村孝雄
野村正行 下山正男 金井澄雄 浅香 匡 橋本恒男
狩野輝昭 岡崎正六 金子 章 渋谷修身 田中 克
岡芹正美 巴 高志 八木茂幸 長谷川京子 福島文江
岩淵富男 関根 貢 野澤章夫 五十嵐敦子 横尾セツ
矢島淳一 横尾 巧 中村 孝

〔出席報告〕

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出 席 会員数	出 席 率
67名	5名	62名	57名	90.2%

次回プログラム発表

8月12日(木) 休会

8月19日(木) 12:30～ ガバナー公式訪問例会
埼玉グランドホテル本庄

広聴広報委員会 八木茂幸・山田喜一・笠原 勝・梅村孝雄・江積栄一・塚越 茂

■例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>